生涯学習に関するアンケート調査【東京都立町田の丘学園】

○アンケート調査票での案内

町田市生涯学習センターでは、障がいのある人が学び続けられるように、生涯学習の機会や内容の充実に向けて取り組んでいます。

本調査は、皆様が学校を卒業後も生活していくうえで、どのようなことを、どのような場所で、どのように学びたいのか、生涯学習に関する意識をお伺いするものです。

つきましては、今後の取組みの参考にいたしたく、本調査への回答にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

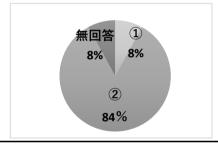
<ご回答にあたってのお願い>

- ◆回答のしかた
- ・この調査票に直接ご記入いただき、特に指定がない限り丸数字に○をつけてください。
- ・2023年7月1日現在の状況をお答えください。
- ◆回答期限及び提出方法
- ・2023年7月20日(木)までに、ご記入いただいた調査票を、担任を通じて学校へご提出ください。
- ◆その他
- ・調査の中には障がいの種類や程度などデリケートな設問もありますが、お答えいただいた内容は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。
- ・わからないもの、答えたくないものは、無理に答えなくてもかまいません。

問1 本調査について、記入された方とご本人との関係を教えてください。(Oは1つ)

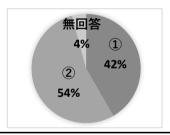
- ① 本人が自分で記入
- ② 家族や支援者が本人と相談して記入

問 1	人数
1	2
2	20
無回答	2
合計	24



- 問2 学年を教えてください。(Oは1つ)
 - ① 高等部2年
 - ② 高等部3年

問 2	人数
1	10
2	13
無回答	1
合計	24

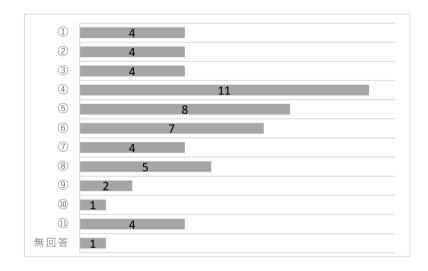


- 問3 障がいの種類・程度を教えてください。(あてはまる番号すべてにOをつけ、級や度を記入してください。)
 - ①身体障害者手帳 級
- ②愛の手帳 度
- ③精神障害者手帳 級
- ④手帳は持っていない

問 3	人数
① 1 級	2
① 4 級	2
②2度	8
②3度	5
②4度	8
③ 2 級	1
③3級	1
4	1
無回答	1
合計	29

- 問4 授業や部活以外でどのような活動をしていますか。(Oはいくつでも)
 - ① 学校で学んだことの復習・再確認
 - ② 歌や楽器演奏など音楽に関する活動
 - ③ 手芸や絵画など美術に関する活動
 - ④ スポーツ、体操、散歩など体を動かす活動
 - ⑤ ご飯づくり、お菓子づくりなど、調理に関する活動
 - ⑥ 生活するために必要な知識や技術の習得
 - ⑦ 就職や仕事に役立つ知識や技術の習得
 - ⑧ 刺激し合って向上していける仲間づくり
 - 9 学びたいことやその方法を話し合い、実践する活動
 - ⑩ ①から⑨以外の活動(
 - ⑪ 特にしていない

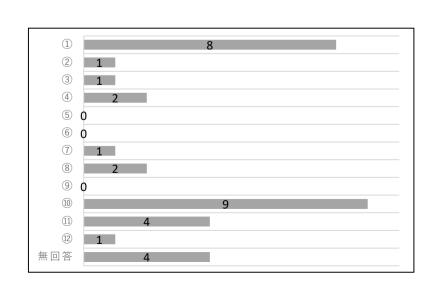
問 4	人数
1	4
2	4
3	4
4	11
(5)	8
6	7
7	4
8	4 5 2
9	2
10	1
11)	4
無回答	1
合計	55



100 自由記述

- ・放課後デイサービスでパン作りや公園や買い物に行ったり、外出したり
- 問5 「問4で回答した活動」を行っている場所を教えてください。(〇はいくつでも)
 - ① 障がい福祉サービス事業所など
 - ② 生涯学習センター、子どもセンター、市民センターなどの公的な機関
 - ③ 図書館、美術館など
 - ④ カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室
 - ⑤ 学校の同好会やサークル活動
 - ⑥ 地域の同好会やサークル活動
 - ⑦ 自宅(テレビやラジオによる自主活動)
 - 8 自宅(インターネットやオンラインによる自主活動)
 - 9 自宅(書籍による自主活動)
 - ⑩ 自宅(その他の方法による自主活動)
 - ① その他
 - ⑫ 特にない

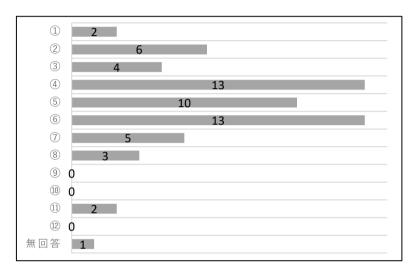
問 5	人数
1	8
2	1
3	1
4	1 2 0 0
5	0
6	0
7	1
8	2
9	0
9 10 11	9
11)	4
12	1 2 0 9 4
無回答	4
合計	33



問6 学校を卒業後、どのような活動をしたいですか。(〇はいくつでも)

- ① 学校で学んだことの復習・再確認
- ② 歌や楽器演奏など音楽に関する活動
- ③ 手芸や絵画など美術に関する活動
- ④ スポーツ、体操、散歩など体を動かす活動
- ⑤ ご飯づくり、お菓子づくりなど、調理に関する活動
- ⑥ 生活するために必要な知識や技術の習得
- ⑦ 就職や仕事に役立つ知識や技術の習得
- ⑧ 刺激し合って向上していける仲間づくり
- ⑨ 学びたいことやその方法を話し合い、実践する活動
- ⑩ ①から⑨以外の活動(
- ① 何か活動はしたいが、何をしたいかはわからない
- 12 特に活動をしたいと思わない

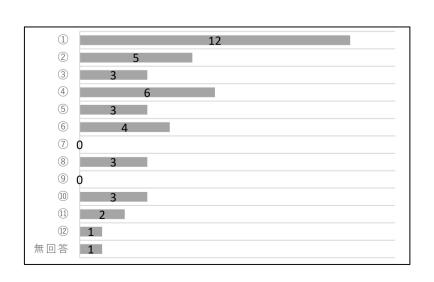
問 6	人数
1	2
(<u>1</u>) (<u>2</u>) (<u>3</u>)	6 4
3	4
4	13
(5)	10 13
6	13
7	5
8	5 3 0 0 2 0
9	0
10	0
11)	2
12	0
無回答	1
合計	59



問7 「問6で回答した活動」を行いたい場所を教えてください。(〇はいくつでも)

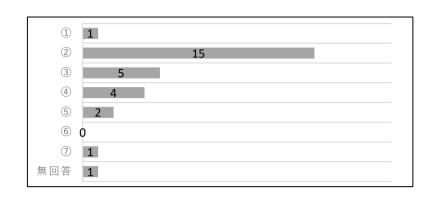
- ① 障がい福祉サービス事業所など
- ② 生涯学習センター、子どもセンター、市民センターなどの公的な機関
- ③ 図書館、美術館など
- ④ カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室
- ⑤ 卒業した学校の同窓会組織による活動
- ⑥ 地域の同好会やサークル活動
- ⑦ 自宅(テレビやラジオによる自主活動)
- ⑧ 自宅(インターネットやオンラインによる自主活動)
- 9 自宅(書籍による自主活動)
- ⑩ 自宅(その他の方法による自主活動)
- ⑪ その他
- ⑫ 特にない

問 7	人数
1	12
2	12 5 3
3	3
4	6 3
(5)	3
6	4
7	0
8	0 3
9	
10	0 3 2
11)	2
12	1
無回答	1
合計	43



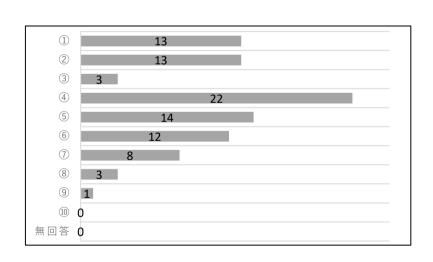
- 問8 学校を卒業したあとの進路(決まっていない場合は希望)を教えてください。
- (0はいくつでも)
- ① 専門学校や大学などに進学する
- ② 就労支援施設や一般の会社などで働く
- ③ リハビリ施設などに通所する
- ④ グループホームで生活する
- ⑤ 自立生活援助などを受けながら自宅で生活する
- ⑥ わからない
- ⑦ その他

問 8	人数
1	1
2	15
3	5
4	4
(5)	2
6	0
7	1
無回答	1
合計	29



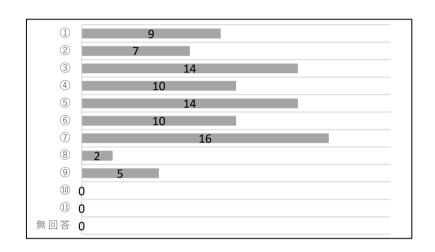
- 問9 学ぶ内容の決め手にしていることは何ですか。(Oはいくつでも)
 - ① 日常生活を充実させる内容である
 - ② 日常生活で必要となる知識や技術を修得できる
 - ③ 学校で学んだことを継続できる内容である
 - ④ 自身(本人)のやりたいことに合っている
 - ⑤ 自身(本人)の心身の状態に合っている
 - ⑥ ほかの人とのふれあいや仲間づくりの機会になる
 - ⑦ 社会参加の機会になる
 - ⑧ 家族(保護者)からみて学ばせたい内容である
 - 9 その他
 - ⑩ わからない・特にない

問 9	人数
1	13
2	13
3	3
4	22 14
5	14
6	12
7	12 8 3
8	3
9	1
10	0
無回答	0
合計	89



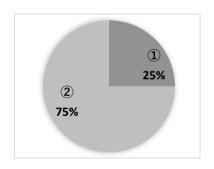
- 問10 学ぶために必要だと思う環境は何ですか。(〇はいくつでも)
 - ① 障がいの種類や程度に関わらず学ぶことができる
 - ② 障がいのある人とない人が一緒に学ぶことができる
 - ③ 学びたいときに相談できる人がいる
 - ④ 学ぶ会場までの移動支援体制がある
 - ⑤ 学ぶ会場で、自身(本人)の心身の状態に合わせた支援体制がある
 - ⑥ 一緒に学習する友人や仲間を見つけることができる
 - ⑦ 住んでいる場所の近くで学ぶことができる
 - ⑧ インターネットで学ぶことができる
 - 9 学習に関する情報を得られる
 - 10 その他
 - ① わからない・特にない

問10	人数
1	9
2	7
3	14
4	10
(5)	14
6	10
7	16
8	2
9	5
10	0
(11)	0
無回答	0
合計	87



- 問11 町田市で実施している「障がい者青年学級」を知っていますか。(〇は1つ)
 - ① はい
 - ② いいえ

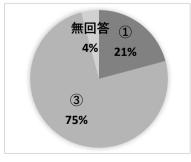
問11	人数
1	6
2	18
無回答	0
合計	24



問12 卒業後、「障がい者青年学級」に参加してみたいと思いますか。また、その理由も教えてください。(Oは1つ)

- ① 参加したい
- (理由:
- ② 参加したくない
- (理由:
- ③ わからない。

問12	人数
1	5
2	0
3	18
無回答	1
合計	24



①参加したい理由(記述式)

- ・おもしろそうだから
- ・リフレッシュ、仲間作り
- 一度、どのようなことをしているの か興味があるから。
- ・内容は分からないが、参加できるものがあれば行かせてみたい。
- ・生活の幅を広げたい

②参加したくない理由

回答なし

問13 障がい者の生涯学習についてのご意見があれば、自由にご記入ください。

- ・特にない
- ・今の青年学級は作り上げてきた人たちを優先して欲しい。新しい人が入れないというような理由で変えないで欲しい。
- ・療育の場がなくなってしまうので成人後も学べる場所が欲しい。18才以降もまだまだ伸びる可能性があるのに指導してくれる場がない。(事業所でもご対応いただけるところもあるけれど、あくまで仕事の場であって学びの場ではないと思う。)"遊ぶ"という内容は移動支援やスポーツ教室もある。
- ・もっと宣伝して下さい(学校おたより等)
- ・支援や送迎が充実していないと利用しにくい。すまいの近くにあることも望ましい。
- ・知的障がいが重度の場合はあまり利用できないと思う。